トピック(テーマ)			善光寺の火災と復興
ねらい			善光寺は何度も火災の難にあっている。平安時代にも三回火災があったとも伝えられる。中世における善光寺に関する資料も、その過半数が火災に関するものであると言ってもよい。火災およびそれに伴う堂塔の復興のことが、各種の記録に残され、平穏無事の時の善光寺の姿は、かえって、あまり記録に残されなかった。(『善光寺史研究』より) 。善光寺の火災と復興について調べる
キーワード			吾妻鏡　平家物語　群書類聚　続群書類聚　治承3年　文治3年　文永5年　正和2年　応安3年　応永34年　元和元年　寛永19年　宝永4年　弘化4年
概要を知るためのツール	1	書名	善光寺史研究
		著者名	小林計一郎／著
		出版社	信濃毎日新聞社
		出版年	2000.5
		内容紹介	善光寺の度重なる火災と復興の歴史が引用史料に基づき100ページ余にわたって詳述されている。 「現本堂は、元禄5年(1692)に計画され、途中で火災があったりして手間取った末、宝永4年(1707)に完成したものである。この造営事業は元禄13年を境として、明白に二つの時期にわけられる。その前期は、善光寺が独自で本堂造営を企てた時期、後期は、幕府が善光寺のみでは本堂造営はおぼつかないと見て、松代藩に監督を命じ、また、江戸より慶運が大勧進住職として乗り込んで全く新しい陣容で工事を進めた時期である。」(第二章本堂の造営より)
	2	書名	善光寺の匠と技:絵で見る善光寺本堂の造営
		著者名	相原文哉／著
		出版社	銀河書房
		出版年	1987年
		内容紹介	善光寺本堂の造営について図版も付けて説明している。
	3	書名	信濃史料　[第3巻]
		著者名	信濃史料刊行会／編
		出版社	信濃史料刊行会
		出版年	1952―1970
		内容紹介	吾妻鏡 鎌倉幕府の創始期から中期までの事蹟を、幕府自身で編纂した歴史書。治承4年(1180)源頼政挙兵に始まって、文永3年(1266)6代将軍だった宗尊親王の帰京で終わる編年体。(『国史大辞典』より) 『吾妻鏡』7巻(信濃史料③389)文治3年(1187)7月27日ー善光寺再興を命ずる源頼朝下文 『吾妻鏡』11巻[曼荼羅供](建久2年1191)・31巻[五重塔供養](嘉禎3年1237)・37巻[堂供養](寛元4年1246)・43巻[修造供養](建長5年1253)等善光寺造営記事がある。
資料リスト	1	書名	平家物語(日本文学研究資料叢書)
		著者名	日本文学研究資料刊行会／編
		出版社	有精堂
		出版年	1977

		内容紹介	戦記文学。12巻。作者未詳。13世紀前半の成立か。『源平盛衰記』48巻は数ある異本の一つ。『保元物語』『平治物語』『承久記』とともに四部合戦状といわれる。治承4年（1180）から元暦元年（1184）に展開された源平合戦の描写を軸に、その前後の平家一門の興隆と滅亡とを、仏教的な無常観を背景に記している。（『国史大辞典』より） 巻二「善光寺炎上」 治承3年（1179）3月24日の火災について、「其比（そのころ）、善光寺炎上の由、其聞（そのきこえ）あり、…「さしもやんごとなかりつる霊寺霊山おほくほろびうせぬるは、平家の末になりぬる先表（せんぴょう）やらん」とぞ申しける。」等の記述あり。
	2	書名	續群書類從 ［第30輯上］
		著者名	続群書類従完成会／編
		出版社	続群書類従完成会
		出版年	1928
		内容紹介	文永5年（1286）の条に「3月14日夜、善光寺焼失」と記されている。
	3	書名	史籍集覧：一代要記
		著者名	近藤瓶城／編
		出版社	
		出版年	1884年
		内容紹介	「正和2年（1313）癸丑3月22日に、信州善光寺焼失」とあり、同様の記事が『北条九代記』『神明鏡』『応安縁起』等にみえる。
	4	書名	群書類從 ［第26輯］
		著者名	続群書類従完成会／編
		出版社	続群書類従完成会
		出版年	1925年
		内容紹介	室町幕府の右筆の日記の応安3年（1370）の条に「7月4日、善光寺炎上、但し本尊は土中に掘り入らしめ、光を放ち給うと云々」とある。
	5	書名	信濃史料 ［第八巻］
		著者名	信濃史料刊行会／編
		出版社	信濃史料刊行会
		出版年	1970年
		内容紹介	応永縁起 「応永34年（1427）丁未3月6日午時、東門よりはじめて火出で、諸堂塔・塔婆燼失す。寺内宮殿舎、一宇も残るところなし、そのうち、不思議なる事ども多し。金堂炎上の最中、炎上の火災の中、金色の光聚る。諸人これを拝見したてまつる。」の記述あり。
	6	書名	善光寺如来堂再建記
		著者名	甲良宗賀／［ほか］著
		出版社	清水虎之助（手写）
		出版年	1869年
		内容紹介	寛永19年（1642）の火災について、「寛永19年5月9日、西町より火出、御堂・町中焼」とある。
雑誌	1	論題名	文永五年善光寺炎上をめぐって
		著者名	片山正行
		雑誌名	須高
		巻号頁数	25号
	2	論題名	善光寺本堂および山門・経蔵の造営について
		著者名	小林計一郎
		雑誌名	長野
		巻号頁数	第35号
	3	論題名	よしのや藤井家の雑記（1）（2）
		著者名	仁科叔子
		雑誌名	長野
		巻号頁数	第121号・122号

インターネット情報	1	サイト名	信州地域史料アーカイブ
		URL	https://adeac.jp/shinshu-chiiki/
	2	サイト名	信州善光寺公式ホームページ
		URL	https://www.zenkoji.jp/page/2/
	3	サイト名	国立国会図書館サーチ
		URL	http://iss.ndl.go.jp/
新聞	1	記事	善光寺地震
		発行機関	信濃毎日新聞社（データベース）
		年月日	2017.5.11
	2	記事	震災のあと　上・中・下
		発行機関	信濃毎日新聞社（データベース）
		年月日	2012.1.24　1.31　2.7